

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

## ◇ デット・デット・スワップについて

**Q** : デット・デット・スワップという言葉  
を新聞で見たことがあるのですが、内容を教  
えて下さい。

**A** : 債務の組替えという意味です。

### 【解説】

過剰債務を抱えた中小企業の早期再生への改善の手法には、債権放棄、デット・エクイティ・スワップ（債務の株式化）などがありますが、債権者である金融機関にとってはそれぞれに問題があり、適用するのが難しい状況にあります。

デット・デット・スワップ（以下、DDS）とは、デット（債務＝借入）とデット（債務＝借入）をスワップ（交換）する、つまり債務の組替えを意味します。具体的には、過剰債務を抱えた企業が既存の債務の一部を劣後借入金（企業が法的整理等に陥った場合、一般の借入金債務よりも返済順位が劣後する無担保借入金）に変更することといいます。一方、金融検査マニュアルの改正により、一定の要件を満たすDDSについては、この劣後借入金を「資本」とみなすことが定められました。これにより、DDS実行後のその企業の自己資本はDDS実行分だけ増加することとなります。

このDDSを実行すると、金融機関はその企業の債務者区分を上位の区分に引き上げる（要管理先（要管理）→要管理先（非要管理）→正常先）ことが可能となり、企業にとっては、今後の資金調達を安定的に行えるようになるという効果が生じます。

